

柏崎刈羽 再稼働できず

規制委 核燃料の移動禁止命令

東京電力柏崎刈羽原発
(新潟県)でテロ対策など

時期は、見通せなくなりま
した。

降だけでも15件あり、うち
10件は代替措置も「お粗
末」だったため、不正な侵

核物質防護上の重大な不備
があった問題で原子力規制
委員会は14日、同原発で核
燃料を原子炉内に搬入する
などの移動を禁じる是正措
置命令を出しました。規制
委が不祥事を理由に実用炉
に対し行政命令を出すのは
初めて。

同原発では、昨年9月に
社員が他人のIDカードを
無断で持ち出し中央制御室
に侵入したことが判明。ま
た、侵入防止のための設備
の故障が2020年3月以

入が検知できない可能性が
ある状態が長期にわたって
あったことが判明していま
す。さらには追加検査を行いま
す。

↓関連の⑤面

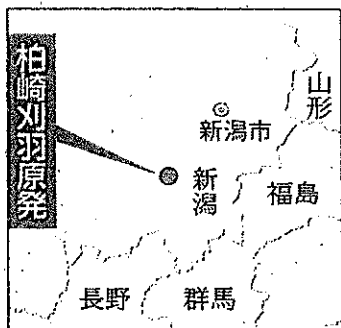
規制委は14日の定例会
で、原子力規制庁に追加検
査チームを設置することを
決めました。規制委は、9
月23日が期限の東電の報告
書が提出される前から、事
実関係の調査のための追加
検査を開始。報告書提出後
は東電の示した改善措置

新たな問題が見つからな
かった場合でも、検査終了
には1年以上かかるとみら
れます。

移動禁止は、追加検査を
通じて「自律的な改善が見
込める状態」であると認め
られるまでです。東電が狙
っていた同原発の再稼働の

規制委発足後、法令違反
を理由とした行政命令は、
2013年に日本原子力研
究開発機構の高速増殖炉

「もんじゅ」以来です。



規制委が発した改善措置

「もんじゅ」以来です。

規制委が発した改善措置